

令和4年5月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 **開催日時** 令和4年6月8日（水）
午後1時00分から午後2時15分まで
- 2 **開催場所** 利府町役場 第2会議室
- 3 **出席委員** 本 明 陽 一 教育長
石 川 一 美 委員（教育長職務代行）
村 松 淳 司 委員
高 橋 百合子 委員
- 4 **欠席委員** 高 田 修 委員
- 5 **説明のため出席した者** 教育部長 菊 池 信 行
教育総務課長 大 谷 浩 貴
生涯学習課長 鎌 田 輝 久
教育総務係長 加 藤 典 子
教育総務係主任 渡 邊 理 紗
- 6 **傍聴者** なし
- 7 **令和4年4月定例会会議録の承認**
特に意見なく承認。
- 8 **本定例会会議録署名委員の指名**
石川一美委員と高橋百合子委員を指名。
- 9 **一般事務事業報告及び事業計画**
（説明者：菊池教育部長）
一般事務事業報告及び事業計画について説明。
特に意見なく承認。
- 10 **専決処分報告**
報告第12号 利府町教育委員会会計年度任用職員の任用について
（説明者：大谷教育総務課長）
別紙名簿のとおり専決したので報告します。なお、任期については、資料に記載のとおりとなっています。

(質疑) なし

報告第13号 利府町文化財保護審議会委員の委嘱について

(説明者：鎌田生涯学習課長)

別紙名簿のとおり専決したので報告します。なお、任期については、資料に記載のとおりとなっています。

(質疑) なし

1.1 協議事項

(1) キャリアシップ事業について

(説明者：大谷教育総務課長)

平成4年度キャリアシップ事業要項につきましては記載の通りの内容となっております。6月6日(月)に第1回目の推進委員会を開催し、委員の皆様には様々なご意見を頂きました。以前の事故を踏まえ、きめ細やかな配慮をして進めていこうという事になりました。体験プログラムについても話し合いをした結果、現在のコロナ禍の状況を踏まえ、実施するかしないか、期間はどうかという事は夏休み明けを目途に話し合いを進めていきます。

(質疑)

高橋委員

地域によってキャリアシップの期間は様々ですが、利府町はあえて5日間としているのは何故ですか。

大谷教育総務課長

はい、原則は5日間の設定にしております。しかし、受入れの事業所数や実施事業所の受け入れ体制などによっては、日数の変更もあり得ます。企業と話し合いをしながら進めていきます。

高橋委員

以前の事故の事もありますので、事故が起きないように十分に注意していただき、実のあるキャリアシップを実施して頂きたいです。

大谷教育総務課長

はい、事業所さんや学校やPTA会長さんも事故の事はとても気にしており、重点的に話し合いをしました。刃物を使用しないなどを徹底し、十分注意していきます。

村松委員

学校では事前に指導などはしないのですか。初日にいきなり企業に

行ってオリエンテーションなどをするのですか。

大谷教育総務課長

事前に受入れ側と学校が話し合いをし、プログラムや受け入れ体制をつくっていただきます。

村松委員

二年生の生徒に対しての指導の場はないのですか。

大谷教育総務課長

そうですね。今回はないのですが、学校単位で先生から指導していただくことにはなっております。

村松委員

受入れ事業でやるのは気の毒なので、事前にやっておいた方がいいと思います。

大谷教育総務課長

はい、分かりました。

(2) 仙台市における夜間中学設置について

(説明者：大谷教育総務課長)

4月27日に夜間中学開設に向けた会議がオンラインにて行われ、県と仙台市で平成28年度から協議を重ねてきた夜間中学が令和5年度から開設することとなりました。場所は南小泉中学校で、設置費用及び運営費・人件費に関しては県と仙台市の負担となります。按分基礎額について、自治体は在籍生徒の割合に応じた金額を負担することとなります。そこで協定を結ぶ話がありましたが未だ詳細は決まっておりません。

(質疑) なし

(3) 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について

(説明者：大谷教育総務課長)

マスコミで色々な報道がされておりますが、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革の概要ということで部活動の意義と課題、改革の方向性や具体的な方策がありますが、今後どのような形で地域に移行していくのか、人件費や保険などの細かい問題に関しては、まだ詳細が決まっていない状況であります。働き方改革をすることで先生の負担を軽減することと休日における地域のスポーツ・文化活動を実施できる環境をつくるということです。具体的な方策としては休日の部活動の段階的な地域移行、合理的で効率的な部活動の推進のみであります。教育委員会としても中学校と話し合いをしながら進めていかななくてはならないと考えてお

ります。また、そこで文化部のことが問題になってくるかと思しますので、学校との話し合いを進めていきたいと思ひます。現状については以上です。

(質疑)

高橋委員

最近聞いた話ですと、先生が未経験の部活動の顧問になり、負担が大きくなっているということ。あと、部活動が制限されるので外部のスポ少などで活動していたり、バスケの顧問の先生が自身でクラブチームを作って活動しているようです。今までですと顧問の先生と生徒がいてそれを保護者がサポートしていた形でやっていたので、やり易かったようです。働き方改革によって色々な部分が変わって問題が出てきてしまう。うまく機能してくれば良いと思ひます。

本明教育長

一番不安な点はどんな事ですか。

高橋委員

現在は部活動をして、夜はスポ少を作って保護者が指導している状況です。色々な問題が出てくるかと思ひますが、運動部でいうと入部する際に選択肢で迷ってしまうと思う。

大谷教育総務課長

たしかに、指導者によってだいぶ変わってくるかと思ひます。例えば土日に地域の指導者の方をお願いすることになれば、ボランティアという方もいらっしゃるし、指導者としての受け皿も作るべきだと考えます。指導者を民間に依頼することになれば費用もかかってくるので、誰が負担するのか問題になってくる。先生方の軽減にはなるが、学校とのつながりや中総体で指導者が引率していいのかも問題になってくる。

村松委員

方向性としては良いと思う。問題は負担なのですが、今までも保護者は送迎や部活費の支払い等、経済的に負担の大きいスポーツもあるのはたしかです。しかし先生方の休日における対価が高いので普通かと思ひます。利府町はとても恵まれていると思ひます。

石川委員

宮城県でも第二期のスポーツ推進計画の策定中でスポーツ推進審議会でも話題になっておりますが、最終的には部活動がスポ少になり得る可能性があることと仮に民間の指導者に依頼した際に平日の学校の先生とのコンタクトはどうするのか。中総体で指導者が引率出来るかどうかは種目によって異なると思う。各々の協会としっかり話を進めていかない

と、何のために指導しているのか疑問に思う。前向きな考え方は良いのですが、その辺のところも利府町の教育委員会としても考えてほしいです。指導者の選定もしっかりしていくべきだと思います。

菊池教育部長

私が教員になった頃から部活動の地域移行・指導者代行が言われ続けて今まで実現せずに来ました。土日の部活動を先生から指導者に替えるだけでも色々な課題が考えられる。それを一つ一つ対応して、ご協力頂いて最後に実現するのは大変なことだと感じておりますが、実現させていかななくてはならない事だと思います。一番は子供達がやりたいのにやれないという状況にしてはいけない。そこは大事にして取り組んでいかなければならないと思います。

石川委員

例えば、県大会に出場することになった部活動が、この部活動改革で土日は指導者になった時に子供達も困惑してしまう可能性がある。改革の方向性の案にあるように指導を希望する先生は引き続き指導することが出来るのが可能であればいいと思う。

本明教育長

保護者の方からすると、学校の先生だと安心して任せられる。教育の一環としてやっているのだから、その辺が難しいところかと思う。今までの日本の子どもたちのスポーツを支えてきたのは、教育の面でも部活動が大きかった。それを大撤回して転換を図っていくのは相当な労力が必要になってくる。色々な議論がなされているのは当然で、その都度話し合いをしながら進めていければいいと思います。

1 2 報告事項

(1) 令和4年度宮城県町村教育長会 定期総会・研修会について

(説明者：本明教育長)

情報交換の中で亘理町と色麻町からのお話がありました。感じましたのはどこの町村も人口減が出てきているので教育委員会だけではなく、生き残りを懸けて取り組んでいかなければならないと感じました。特に亘理町の統合問題ですが、子どもたちが少なくなっているために学校を統合せざるを得ない状況であります。ところが地域によっては学校を残してほしいという要望もあるので会合を持ちながら進めていくという事です。色麻町は一町一園一校の学校教育ですのでハッキリしておりますので考え方が利府とは全く違う。利府は市並みの形で学校がきちんと残っているので学校に任せる教育ができるのですが、他の市町村が少なくなってきました。市の中でも3万人をきっている市が増えてきてい

るので考えさせられました。

(2) 令和4年度第64回全国町村教育委員会 定期総会・研究大会について

(説明者：本明教育長)

2年ぶりの全国町村教育長会は宮城県から4市町(利府・大河原・松島・丸森)のみの参加でした。全国の町村教育委員会数は925ありますが、出席は半数以下でした。実践報告ですが、岩手県は震災から11年過ぎても色々なところが止まっているとのこと。山梨県は地域からもグローバルな人材を育てたいとのこと。熊本県は日本型学校教育の構築をめざして力を入れてお話ししておりましたが、首長さんの理解と予算が必要だと思いました。

(3) 利府町の自然風土について

(説明者：鎌田生涯学習課長)

趣旨としましては利府町内の自然、文化交流センター「リフノス」の普及啓発をしていくことで町に対する郷土愛の涵養を図る目的として考えています。対象者は町内の小中学生とその保護者になります。対象場所については馬の背、加瀬沼、榎川、番ヶ森の利府を代表する自然であります。あとは昨年7月にオープンした「リフノス」。今月6月は認知度の調査を実施したいと考えております。7月・8月は夏休みがあるので学校を通してチラシを配布したいと思います。そこで終わりにせず、2月に再度認知度調査を実施して、利府町には素晴らしい自然文化があることを根付かせていきたいです。

(質疑) なし

(4) 教育振興基本計画検討委員会について

(説明者：大谷教育総務課長)

教育振興基本計画検討委員会の第1回目を5月11日に行いました。8名の検討委員さんの出席を得て、利府町教育振興基本計画第2期の策定にむけてと第2期における目指す姿について説明させて頂き、2行目の言葉の部分が「すこやかに育っています」と変更になりました。なお、委員の方々から「一人一人の個性が輝き」「多様に生き生きと」の部分についても多様性を含めているところと、「ふるさと利府」の表現部分については、昔から住み続けている町民のふるさとと新転入者が第二のふるさととなるような想いも含めているとのこと

を頂きました。町民意識調査の調査対象について、私立学校と浜田・須賀の児童生徒の追加と低学年の保護者の追加と町民の中で高校生の年代も追加とさせて頂きました。アンケートの内容の修正ですが、アンケート内に「LGBT」「ヤングケアラー」についても問いを含めて修正をさせていただき、意識調査を進めていきたいと考えております。

(質疑)

本明教育長

資料が足りなくて分かりづらい部分もあるので次回は資料を増やして説明をお願いします。

大谷教育総務課長

はい、わかりました。

(5) 新型コロナウイルス感染状況について

本明教育長

(5) 新型コロナウイルス感染症状況については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

(6) 各小・中学校の状況について

本明教育長

(6) 各小中学校の状況については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

(7) 利府町中央公園野球場で開催されるプロ野球(二軍)公式戦について

(説明者：鎌田生涯学習課長)

今シーズンの楽天のイースタンリーグの試合日程でございますが、球団側の方でコロナ禍での実施ということで利府球場につきましては、休日の9月3日・9月4日の2試合ということで対日本ハム戦となっております。令和2年シーズンから見送られてきた大会を今シーズンから復活させ、しっかり感染対策をしながら有観客で開催していくことになりました。開催にあたって、イースタンリーグ利府町実行委員会事務局は「まちづくり利府」をお願いして運営を行って参ります。

(質疑)

石川委員

例年通り何試合もあれば良いが、たった2試合のためにまちづくり利府

で実行委員会を開催し、ボランティアを募集してまでやるべきなのか。

鎌田生涯学習課長

今年度になってからも球団の地方球場大会の担当者とお話させて頂きましたが、担当者同士の話では以前のように試合数を増やしていきたい。しかし利府と球団の各々の事情があり、今年は2試合ですが来年は何とか試合数を増やせるようにしたいです。また地域のボランティアの力を借りながら利府球場を盛り上げて頂きたいとのお話がありました。ボランティアの高齢化も問題視されておりますが、その一方でやはり地元のプロ野球が来てくれるということで、是非サポート役に徹したいと熱い思いがあるボランティアの方もいらっしゃるとのことなので、芽を摘まないようにしていきたいです。

(8) 令和4年度第27回宮城郡中体連各種大会予定及び水泳大会の結果報告について

(説明者：大谷教育総務課長)

令和4年度の第27回宮城郡中体連各種大会予定及び水泳大会の結果報告をさせていただきます。今週11日・12日宮城郡中総体が開催されます。野球から始まり新体操まで別紙の日程で行われるので、教育委員さんでご覧になられる方がおりましたら是非よろしくお願いします。水泳大会の結果ですが、利府中学校と利府西中学校の各選手が県大会出場となっております。

(質疑) なし

1.3 事務局からの連絡事項

(1) 令和4年6月定例会の開催について

次回開催予定日は、令和4年6月29日水曜日午後1時から役場の第1会議室で開催したいと思います。

(2) 総合教育会議の開催について

令和4年6月29日水曜日の定例会終了後に開催したいと思います。

1.4 閉会